

2013年度第4回理事会(臨時)開催



第4回理事会(臨時)の様様

2013年度第4回理事会(臨時)について

2013年6月22日(土)にJVA事務局で開催された2013年度第4回理事会(臨時)の概要をお知らせします。

●代表理事等の選定について

公益財団法人日本バレーボール協会は、2013年6月21日開催の2013年度定時評議員会にて、理事の任期満了に伴う改選が行われ15名の理事が選任されました。本理事会では定款に基づき、15名の理事の中から代表理事と業務執行理事を下記の通り選定いたしました。

出席した理事の中から代表理事の立候補がない中で、「羽牟裕一郎理事を代表理事に推薦したい」という提案があり、これを受け「本会も他の競技団体のように、若い世代に協会の運営を任せるべきである。また、本会がバレーボールの普及発展に貢献し国際的にもリーダーシップを取って行くには、国際感覚に優れた人を選ぶべきである。この2点で羽牟理事を推薦したい。」との発言があった。

また、「決議を行う前に、羽牟理事が代表理事に選任された際、どのようなビジョンを持って取り組むのかをお聞かせ願いたい。」との発言があった。これを受け、羽牟理事から次の表明があった。「代表理事に選任されたならば、まず強化については、ロンドンオリンピックの全日本女子チームの銅メダル獲得に浮足立つことなく、男女ともに確実な選手強化を推し進めていきたい。選手強化を効果的に遂行していけるよう、強化体制を適切に改めたい。体罰問題については、バレーボールの指導の中に根強く存在していると考えられる。本理事会には教育などの専門家がいらっしゃるのので、ご協力を得ながら新しい指導のモデルを早急に作り全国に広めていきたい。また、定時評議員会において指摘を受けた過去2期の赤字決算について、今期は適切な予算執行を進め、健全な財務体制の構築を目指す。そして、国際的な貢献としては、AVC(=アジアバレーボール連盟)の東京事務所を確実に運営することによってアジアにおけるバレーボールの普及発展に貢献し、国際的にも本会が確固たる地位を確立していけるよう努力をしていきたい。」

上記の議論の後、羽牟理事の代表理事選任について決議を諮り、これを承認可決した。

●業務執行理事の選定について

議長より、業務執行理事選出について以下のように提案があり、これを承認可決しました。

議長より、「法人の業務を執行する理事として業務執行理事候補者と、各業務執行理事の担当業務について提案したい。」と発言があり、岩満一臣理事、下山隆志理事、西脇克治理事、小島和行理事の計4名を業務執行理事に選任することと、併せて、岩満理事をM&M事業本部本部長に、下山理事を国内事業本部本部長に、西脇理事を国際事業本部本部長に、小島理事をビーチバレーボール担当理事及びAVC東京オフィス担当理事、また、当面の間、羽牟代表理事が事務局長、業務推進事業本部本部長、強化事業本部本部長を兼務することについて提案された。

理事より、「会長と事務局長を兼任することは業務執行体制として良くないので早急に事務局長を選任してほしい」という指摘があり、これに対して、議長より「新体制の始動にあたり責任を明確化するためにこのような提案をしたが、事務局長と本部長についても今後選定可能な段階で提案していきたいと考えている。」との説明があった。

<代表理事・業務執行理事一覧>

氏名	役職
羽牟 裕一郎	会長(代表理事) 事務局長 [※] 業務推進事業本部本部長 [※] 強化事業本部本部長 [※]
岩満 一臣	業務執行理事 M&M 事業本部本部長
下山 隆志	業務執行理事 国内事業本部本部長
小島 和行	業務執行理事 ビーチバレーボール担当理事 AVC 東京オフィス担当理事
西脇 克治	業務執行理事 国際事業本部本部長

※当面兼務

以上

発行・公益財団法人日本バレーボール協会
電話・03-5786-2100 FAX・03-5786-2109

発行人・代表理事・事務局長 羽牟 裕一郎
E-mail・generalaffairs@jva.or.jp